



小笠原村立小笠原中学校 学校だより

令和7年1月8日 第9号
小笠原村立小笠原中学校
校長 椎橋 秀行

学校ホームページ

<https://www.ogachu.ogasawara.ed.jp>



学校フェイスブック

<https://www.facebook.com/ogasawara.jhs>



2025年を迎えて

校長 椎橋 秀行

新しい年が明け、2025年がスタートしました。明けましておめでとうございます。

昨年末、12月21日には、総合発表会がありました。1年生は「外来種駆除・キャリア学習」2年生は「硫黄島訪島をふまえた歴史学習・職場体験」3年生は「修学旅行を通して学んだこと」、総合的な学習の時間等で学んだ内容の発表でした。多くのご参観ありがとうございました。

振り返ると、1年間で多くの学びがありました。また、数多くの課題への挑戦とその達成も見られました。遠泳大会、運動会などの学校行事で、競技参加のみならず実行委員や係としての運営などの活躍の場がありました。同時に生徒たちは日頃の学習に励み、部活動や委員会活動などにも積極的に参加しました。その成果として、多くの喜びや成長を見せてくれました。昨年1年の中で、生徒一人ひとりが輝いていた場面があったはずで。

今年もまた、新たなチャレンジが待っています。3年生は、まず全員の進路決定、そして卒業式。1・2年生は、次の学年への「0学期」として、何をやるのか目標を定め、その達成に向けて一歩ずつ進んでいきましょう。学業だけでなく、人間としても成長するために、互いに支え合い、励まし合うことが大切だと思います。よりよい人間関係を築いていく上で、やはり最後は「思いやりの心」を育むことだと考えます。「思いやり」は、たくさんの人たちと接する経験を積んでいくうちに、相手の気持ちになって考えたり、同情・共感したりすることができるようになって生まれるものです。それは、他者の痛みや気持ちがわかることでもあります。あわせて、周りの大人がよき手本となり、相手や周りにいる人の気持ちを大切に、人のためになる姿を見せることが生徒の成長につながるのではないかと思います。

今後も美しい自然の小笠原の環境を大切に、地域とのつながりを深めていきたいと考えています。学校は、地域社会の一員でもあります。地域の協力を得ながら教育活動を進めると同時に、さまざまな活動を通じて地域に貢献していければと考えています。

最後になりましたが、保護者の皆様、地域の皆様、今年もどうぞよろしくお願い申し上げます。皆様のご支援とご協力に心から感謝いたします。

今年1年も、「笑顔あふれる」素晴らしい年になりますように。



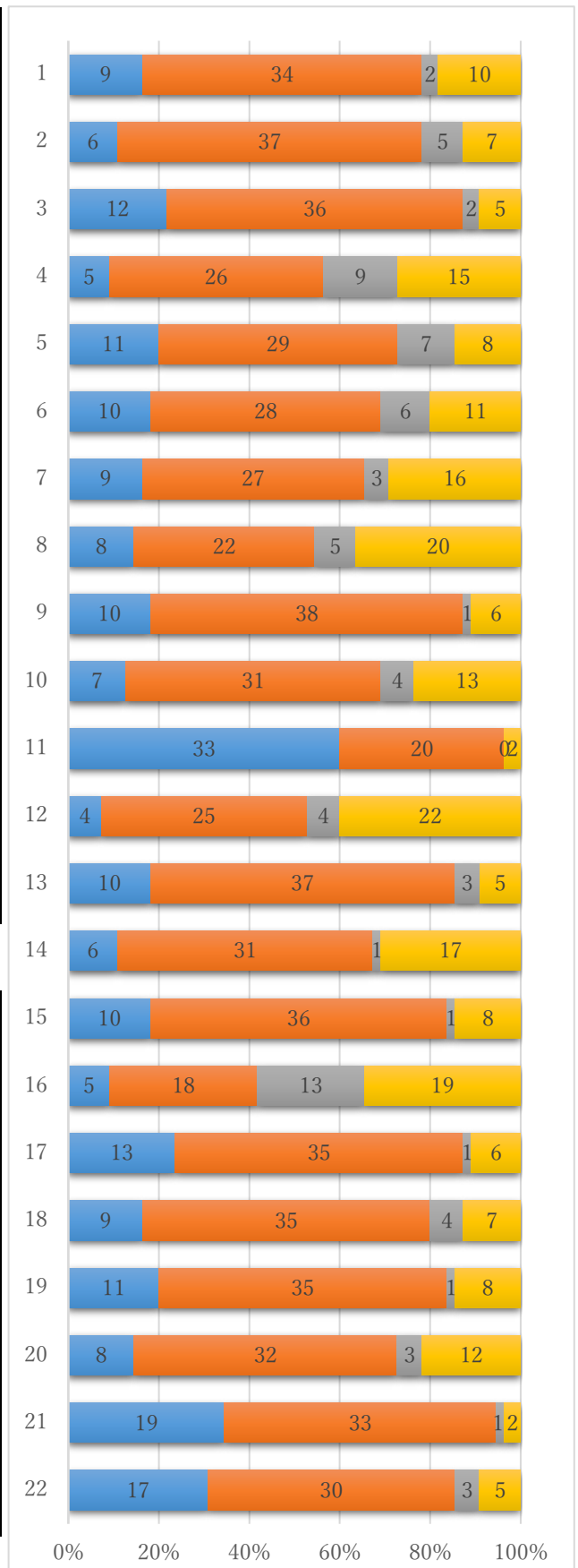
令和6年度学校評価

副校長 武田 悠

小笠原中学校の教育活動のさらなる充実を目指し、今年度も「学校評価アンケート」を実施し、保護者の皆様にご協力いただきました。ご多用の中、多くの御家庭からご提出をいただきました。大変ありがとうございました。以下に数値の結果をご報告いたします。また、「昨年度より改善された点、良くなったと思われる点」「まだ努力を要すると思われる点、改善に向けて努力してほしい点」についてもご意見をお寄せいただきました。3月の保護者会で、改めてご報告させていただく予定です。

■ A …とても思う ■ B …そう思う ■ C …そう思わない ■ D …わからない、答えられない

	質問内容
1	学校は、教育目標(よく学び、考え、行動する人・やさしくたくましい人・社会の一員として貢献できる人)に沿った教育活動を実践している。
2	学校は、授業や行事、委員会活動などを通して、「誰もが安心して学べる魅力ある学校づくり」を進めている。
3	学校は、「社会に開かれた学校」の実現を目指して、保護者会や面談、学校公開、地域懇談会等を通して、保護者や地域と情報共有や協議等を適切に行っている。
4	学校は、小中一貫教育を推進するために、チームティーチングや授業交流などを通して、小笠原小学校等と連携し、義務教育9年間の学びの系統性に即した教育活動を展開している。
5	学校は、「個別最適な学び」や「協働的な学び」を実現するために、一人一台の学習者用端末の ICT 機器を有効に活用して、教育活動を展開している。
6	教員は、生徒一人一人が教科の基礎的・基本的な「知識・技能(何を理解しているか・何ができるようになるか)」を習得できるように努めている。
7	教員は、生徒一人一人が様々な課題を解決するための「思考力・判断力・表現力(理解していることやできることをどのように活用するか)」を育むことができるように努めている
8	教員は、生徒一人一人が「わかる」から「できる」を実感する授業を実現するために努めている。
9	学校は、生徒の学習状況や成果(評価)を、定期考査の結果や通知表を通して、適切に伝えている。
10	英会話能力を高めるために、ALTによる英会話の授業に取り組むなど授業を工夫している。
11	学校は、総合的な学習の時間の「小笠原学習(外来種駆除活動、夜明山戦跡調査、硫黄島訪島事業、海洋調査等)」で、小笠原の特徴を生かし、地域と連携した教育活動を進めている。
12	教員は、ICT機器の活用を通して、情報モラルや情報リテラシーへの意識を高める取り組みを進めている。
13	教員は、授業規律・挨拶・言葉遣い・身だしなみ・時間厳守・清掃活動の指導を全校共通理解の下に推進して、生徒が基本的な生活習慣の確立を図れるよう努めている。
14	教員は、日常の教育活動や三者面談、生活アンケート面談等を通して、「学校いじめ防止基本方針」の徹底やいじめ未然防止や早期発見に努めている。
15	学校は、避難訓練や安全指導を通して、自ら安全を確保するために行動する力や他者や地域のために貢献する態度の育成に努めている。
16	学校は、日常の教育活動や面談を活用し、生徒一人一人の不安や悩みを把握し、個別の事案に対してスクールカウンセラー等と連携して適切に対応に当たっている。
17	学校は、行事や生徒会活動、部活動を通して、生徒の自主性や主体性の育成に努めている。
18	学校は、朝読書を全校で取り組み、学校教育全体を通して、生徒の自主的、自発的な読書活動を推進している。
19	学校は、全校吹奏楽の教育活動を通して、感性を豊かに働かせながら協働して課題を解決したり、多様な考えを持つ他者と適切に関わったり、組織に参画したり貢献したりする資質や能力を育むよう努めている。
20	学校は、道徳的価値に基づいた自己の生き方について考えを深め、自他の違いを認め尊重する思いやりの心情を基盤に、コミュニケーション能力の育成をねらうとした道徳授業の実践に努めている。
21	教員は、保護者に丁寧に対応し、いつでも相談できる雰囲気がある。
22	学校は、学校便り、学年通信、学校 HP、ブレンド保護者連絡等を通して、家庭への連絡や意思の疎通をきめ細やかに行っている。



(表の数値は人数です)

第1学年 総合発表会

1学年

1年生では、1学期に行った外来種についての調べ学習・外来種駆除活動（小笠原自然学習）、2学期に行った職業講話・職業調べ（キャリア学習）での学習のまとめを発表しました。小笠原自然学習の発表では、4つの班に分かれ、小笠原や小笠原以外の外来種・それらの駆除活動等について協力してスライドを作成し、発表しました。スライドを、どのように工夫したら聞き手に伝わりやすいか相談しながら、慣れた手つきで作成する姿は素晴らしいものでした。また、キャリア学習では、新聞記者の大嶋辰男さん、小笠原グリーンの伊能尠さんの職業講話を、聞くだけで終わってしまうのではなく、代表者でまとめ、自分の将来に繋げながら資料を作成することができました。職業調べの発表では、学級内の投票で決まった5名の代表者が、自分の調べた職業について詳しくまとめ、立派に発表をすることができました。



第2学年 総合発表会

2学年

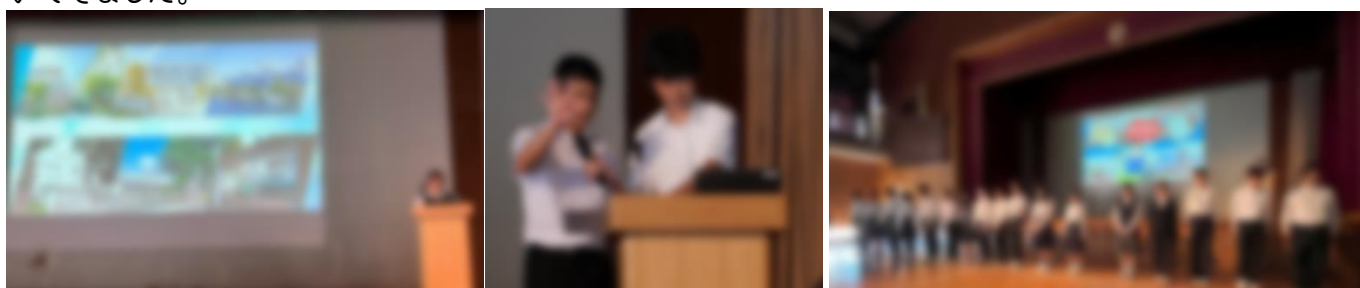
2年生では、6月の職場体験、10月の硫黄島訪島事業をはじめとする平和についての学習のまとめを発表しました。職場体験の発表では、生徒一人ひとりが各事業所での経験から感じた「働くうえで大切なこと」「働くとはどういうことか」について発表しました。また、平和学習では、島内の方やジャーナリスト、大学教授など多くの方の御協力のもと、各班が設定したテーマについて資料を作成しました。小笠原に生きる自分たちだからこそ伝えられるものがある、伝えていかなくてはならないという使命感を感じられる発表をすることができました。



第3学年 総合発表会

3学年

3年生では修学旅行と上級学校のレポート作成をもとにスライドを作成し、発表しました。修学旅行のスライドでは、班行動中に記録した写真をふんだんに使い、見学地の紹介、修学旅行を通して学んだこと、下級生に伝えたいことを発表しました。また、総合的な学習のまとめとして、都内他地区、大阪・奈良、京都の人たちが抱えている小笠原のイメージを聞き、自分たちなりの小笠原の魅力と比較して、どのようにしたら情報を発信していけるかを考えました。スライドの完成度も高く、3年間での成長を強く感じる事ができました。



1年生 父母交流

12月3日(火)の5時間目に総合発表会に向けたリハーサルも兼ねて、総合の時間で学んだことを発表し合う交流を行いました。小笠原中学校からは外来種関係のグループ発表と朝日新聞、小笠原グリーンでそれぞれ働いている方から話を聞いた職業講話のまとめ発表を行いました。

母島小中学校からは平島校外学習を通して学んだことについての発表がありました。お互いにとって少し緊張感をもったよい経験の場になったと思います。また、発表後にはお互いに「よかった点」、「改善したほうが良い点」、「質問」を共有することでレベルアップを図りました。同年代の人たちが何を学んでいるのかを知る良い機会になっただけでなく、総合発表会に向けても貴重な経験を積むことができました。

1学年



2年生 父母交流

12月10日(火)に母島中学校の生徒たちと互いの学習成果を発表し合う活動を行いました。2年生は小笠原中学校、母島中学校どちらも硫黄島訪島事業を中心とした平和学習について発表しました。よい緊張感の中で発表することができ、総合発表会に弾みをつけることができました。また、聞くときも相手の良い点や、自分たちならこうするという視点で真剣に取り組むことができました。

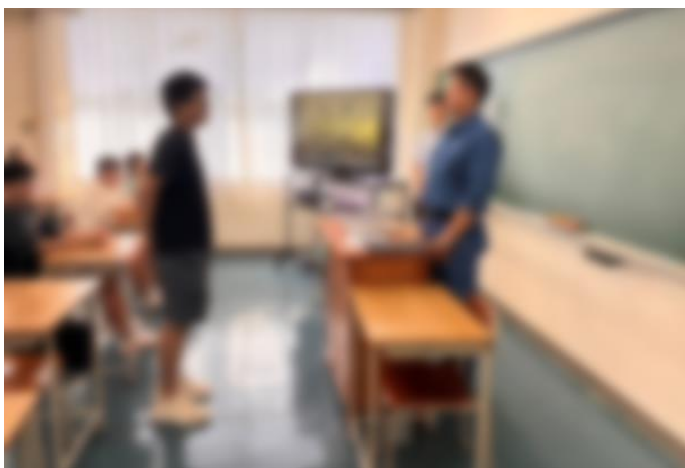
2学年



不審者対応避難訓練

安全教育担当

12月9日(月)に小笠原警察署の協力のもと、不審者対応訓練を実施しました。不審者役の警察官が校内に侵入し、教員で対応、生徒は校内の放送を聞き不審者が教室に侵入することを防ぐために机・椅子を使いながらバリケードを作る訓練を行いました。今回は学校内での訓練を行いましたが、学校外で不審な方と遭遇するケースもあります。不審者対応の基本「ついていかない」「車にのらない」「おおごえを出す」「すぐに逃げる」「大人の人に知らせる」通称『いかのおすし』を忘れず、自分で自分の身を守るよう、ご家庭でも話題に挙げていただければと思います。最後になりましたが、日頃から地域の方に見守っていただき、感謝いたします。今後とも、生徒たちの安全のためにご協力いただけますよう、お願いいたします。



福祉委員会 読み聞かせボランティア

担当

12月13日に小学校で読み聞かせのボランティアをさせていただきました。初めての取り組みに福祉委員もドキドキ。前日には昼休みに友達の前でリハーサルをし、絵本の見せ方や読み方なども確認していざ本番へ。

今回参加した3人とも、小学生がわかるようにゆっくり落ち着いて読み、セリフによって声の調子をかえるなど工夫をしていました。無事に読み終え、「楽しかった!」「小学生かわいかった!」「癒された〜」「また来ます!」と言いながら中学校に戻りました。小学生のためにやってあげたいと思い、取り組んだことが自分の楽しみや成長にもつながっていく良い経験になったと思います。小学校の皆様、ありがとうございました。



おが中の教室から ～おが中授業紹介コーナー～



英語授業紹介

最近の英語授業ではどの学年でも話題を1つ決めて、それについて1分間ペアで話すという活動を行っています。英語の細かい正しさや発音などはひとまず置いておいて、話してみる活動です。ヒントになる英文はあってもそこからどのように話を広げるか、追加でどんな質問をするかなどを考えないといけないため、なかなか1分続けるのは難しいなかそれぞれが頑張っている様子。英語の学習をするときに単語や文法の知識は絶対的に必要になりますが、それでも英語はコミュニケーションのための道具。間違いを恐れずにどんどん使いながら身につけてくれればと思います。

英語科

This is Me

自分のことについて話すとき、どのようなことを話せるかを考えてみましょう。

Questions

- When is your birthday?
- What is your favorite subject?
- What TV programs do you like?
- Do you like spring?
- Do you have any pets?
- Do you play any sports?
- Who is your favorite actor?
- Which do you want, new video games or comics?
- Are you interested in music?
- What food don't you like?

Additional questions on the left:

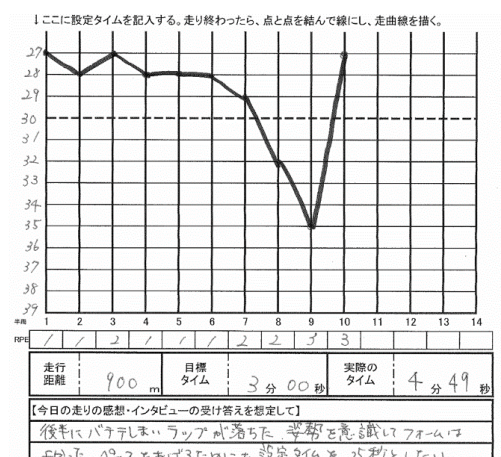
- お気に入りの映画: Mr. Bean, The Four Seasons
- 好きな食べ物: Hamburg, Pizza, French fries, Ice cream
- 好きな音楽: Pop music, Rock music
- 好きなゲーム: Mario Bros, Pokemon

↑教科書の会話練習質問ページ

保健体育科授業紹介

保健体育の授業では、1月19日(日)に開催されるロードレース大会に向けて、持久走の授業が始まりました。1000mの測定をし、毎回の授業で自分のペースを考えて900mを走り、仲間と協力してペースとフォームについて振り返りをしていきます。自分にあったペースやフォームを身に付けることで、より楽に走ることができます。自分の心地よいペースで本番の4km/6kmを力強く走ってもらえることを期待しています。

保健体育科



PTA こども餅つき大会

12月1日(日)に PTA こども餅つき大会が行われました。どの学年も元気よく楽しそうに餅つきを行い、つきたてのお餅を美味しくいただきました。

事前の準備から片付けまでご協力をいただきました校外生活部の皆様、当日お手伝いいただきました保護者・地域の皆様、本当にありがとうございました。



1月の行事予定

月	火	水	木	金	土	日
		1	2	3	4	5
6	7	8 始業式 発育測定 自転車安全点検	9 食育講話 安全指導 役員会・各種委員会 小中交流百人一首大会	10 避難訓練 中央委員会 百人一首大会	11	12
13 成人の日	14 生徒会朝礼 6年生部活動体験始 ロードレース大会 事前健診(希望者)	15 芝生の日 学校保健委員会	16 夜明山戦跡調査 事前学習3・4校時 (1年生)	17 夜明山戦跡調査 (1年生) 6年生部活動体験終	18 第3回数学検定	19 ロードレース大会
20 振替休業日	21 夜明山戦跡調査 予備日(1年生)	22 お弁当の日	23	24 2年生研究授業 4時間授業 (1・3年生) 5時間授業 (2年生)	25 第3回英語検定	26 都立推薦入試 ロードレース大会 予備日
27 都立推薦入試	28 学校朝礼 役員会・各種委員会	29	30 中央委員会	31 部長会		

2月の主な予定

- ・2月 3日(月) …6時間授業 生徒会朝礼
- ・2月 4日(火) …安全指導 新入生説明会 自転車安全点検
- ・2月 5日(水) …避難訓練
- ・2月 6日(木) …食育講話
- ・2月 7日(金) …5時間授業
- ・2月12日(水) …学校公開・展示始 1・2年テスト計画
- ・2月13日(木) …お弁当の日
- ・2月14日(金) …地域懇談会
- ・2月15日(土) …土曜授業日 道徳授業地区公開講座・意見交換会 学校公開(終)
- ・2月16日(日) …第3回漢字検定
- ・2月17日(月) …学校朝礼
- ・2月21日(金) …都立高校一次選抜試験
- ・2月25日(火)～2月27日(木) …学年末考査
- ・2月28日(金) …各種委員会・中央委員会

小中校合同地域学校保健委員会のお知らせ

日時：1月15日(水) 15時40分～16時30分 場所：小笠原中学校図書室

内容：「小中高生における食事の重要性について～栄養バランス・食習慣の観点から～」

講師：東京都保健医療局 東京都島しょ保健所小笠原出張所 栄養士 様 / 小笠原村医療課 栄養士 様